

国立沼田病院前の変則的交差点改良へ

上原町の国立沼田病院前交差点は、上原町側が環状線は片側2車線ですが、東原新町側の市道は拡幅されていまいたため、交差点は変則的で交通事故も多発していることから市では、今年度と来年度の2ヶ年で交差点の改良工事をおこないます。

交差点改良工事は、交差点から東原新町（西側）の道路を約70m拡幅する予定です。

今年度は、用地取得、建物移転などに7,880万円の予算が計上され、来年度に道路の拡幅工事に着手し完成する計画です。



高齢者の運転免許証自主返納に支援

沼田市では4月から、運転免許証を自主返納する65歳以上の高齢者に支援がはじまりました。



運転免許証を自主返納した高齢者は、バスカード2枚（8,700円分）の支給と運転経歴証明書の発行手数料が無料になります。

耐震シェルター設置に30万円を限度に市が補助

耐震診断の結果、倒壊のおそれがある住宅に住んでいる高齢者、障がい者の生命を守るため耐震シェルター設置に市では、補助をおこないます。

補助額は、30万円を限度（対象経費の2分の1以内）で、申し込みは11月30日まで、募集戸数は3戸です。

利根の三大奇祭 ヤアヤアドリ祭り

片品村の「猿追い祭り」、みなかみ町の「ヤッサ祭り」とならんで、「利根の三大奇祭」といわれている尾合神社の「ヤアヤアドリ祭り」が22日開かれました。

「ヤアヤアドリ祭り」は、お櫃に入った赤飯を参加者が奪い合うというものです。

起源は定かではありませんが、江戸時代にはおこなわれていたという話もあります。



みなかみ町議選 日本共産党引きつづき2議席を確保

22日投票のみなかみ町議選で、日本共産党は、林のぶゆき（現）と星野かずひさ（新）の2人が当選し、現有2議席と議案提案権を確保しました。

星野かずひさ氏は、原沢よしてる議員から議席を月夜野地区で引き継ぎました。



（写真は星野氏ら）
日本共産党は、保育料や給食費の無料化など子育て支援の充実、乗り合いタクシーの運行などを訴え、共感を広げました。

2018年4月29日

NO. 563

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



自衛官で文民統制を支えるはずの組織の一員です。
イラク派兵部隊の日報が、一年以上隠蔽されていたことが明らかになるなど安倍政権下での文民統制が、機能不全に陥っているといえます。

「こんいち」は、現職の幹部自衛官が国会議員に「国のために働け」「国益を損なう」「こんな活動しかできないなんてばかなのか」などと罵倒を繰り返したことは、常軌を逸しており、軍事を政治の下に置く文民統制（シベリアンコントロール）からの重大な逸脱です。
1932年に海軍青年将校らが襲撃し、当時の犬養毅首相を暗殺した5・15事件の青年将校らは檄文で「国民の敵たる既成政党と財閥を殺せ！祖国日本を守れ」と記し、問答無用で犬養首相を殺害し、この事件以降日本は軍部独裁の道を歩きました。
暴言を吐いた航空自衛官は、陸海空3自衛隊をまとめる統合幕僚監部の指揮通信システム部に所属し、階級は戦前の将校にあたる3等空佐で、一定規模の部隊を指揮できる幹部

こんいちは大東のぶゆきです

続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編その十五

平出薬師堂跡

平出の薬師堂跡は、片品川を眼下に見下ろす丘の上にあり、長い階段を上った所に、祠とその後ろに長久3年（1042）に建てられ、元禄3年（1690）に再建されたといわれている石宮があります。



現在の石宮は、コンクリートで補修されており、建てられた時の面影は感じ取ることはできません。

薬師堂跡の眼下を流れる片品川は、薬師淵とよばれ、白沢町の景勝地の一つといわれています。

奥崎の紅葉

岩室から利根町南郷にむかう奥崎は通行の難所でしたが、明治13年（1880）に岩室の岡村八弥氏が、断崖を約550m切り開き、安心して通行できるようになりました。

若山牧水は「みなかみ紀行」のなかで、「片品川渓谷の眺めは矢張り私を落胆せしめなかった。ことに岩室あたりから佳くなった。」と奥崎の紅葉の美しさを書きました。

